

自己点検・自己評価表（令和2年度）

中部国際自動車大学校

1. 学校の教育目標

「自ら学び、自ら伸ばす学習態度」、「進んで規則を守り、責任を果たす生活習慣」、「お互いに人格を尊重し、思いやりのある心」を育成し、これを待つ自動車整備士の養成を教育目標とする。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

自動運転装置の導入に伴うエーミングの実施により整備士に求められる知識が大きく変貌している。これらの機構、構造、整備技術を学習すべく、各自動車メーカーの研修を強化する。

3. 評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・ 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか （専門分野の特性が明確になっているか）	4 3 2 1
・ 学校における職業教育の特色は何か	4 3 2 1
・ 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4 3 2 1
・ 学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	4 3 2 1
・ 各学科の教育目標、人材育成像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4 3 2 1

① 課題

教育活動に関する情報を、ホームページ等インターネットを活用した情報の提供が必要。

② 今後の改善方策

ホームページの更改を視野に、継続的に情報を発信する。

(2) 学校運営

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・ 目的等に沿った運営方針が策定されているか	4 3 2 1
・ 運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4 3 2 1
・ 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4 3 2 1
・ 人事、給与に関する規定等は整備されているか	4 3 2 1
・ 教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4 3 2 1
・ 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4 3 2 1
・ 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4 3 2 1
・ 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4 3 2 1

① 課題

学力の低下が感じられることから、基礎的な計算能力、文書理解力等を向上させる対策が必要。

② 今後の改善方策

数学、国語等の基本的な理解力を向上させるため、関係する学科の授業において、基礎学力の向上を図る。

(3)教育活動

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・ 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4 (3) 2 1
・ 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4 (3) 2 1
・ 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4 (3) 2 1
・ キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4 (3) 2 1
・ 関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行なわれているか	4 (3) 2 1
・ 関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	4 (3) 2 1
・ 授業評価の実施・評価体制はあるか	(4) 3 2 1
・ 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4 3 (2) 1
・ 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	(4) 3 2 1
・ 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4 (3) 2 1
・ 人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4 (3) 2 1
・ 関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務を含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	4 (3) 2 1
・ 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4 3 (2) 1
・ 職員の能力開発のための研修等が行われているか	4 (3) 2 1

① 課題

学力の低下が感じられることから、基礎的な計算能力、文書理解力等を向上させる対策が必要。

② 今後の改善方策

数学、国語等の基本的な理解力を向上させるため、関係する学科の授業において、基礎学力の向上や新技術に対応できる知識技術の習得を図る。

(4)学習成果

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・ 就職率の向上が図られているか	(4) 3 2 1
・ 資格取得率の向上が図られているか	4 (3) 2 1
・ 退学率の低減が図られているか	(4) 3 2 1
・ 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4 (3) 2 1
・ 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4 (3) 2 1

① 課題

整備士合格率及び就職率は高い数値を保っているが、新技術が試験に出題されても対応できるよう、学習させることが必要。

② 今後の改善方策

新技術の習得に企業との連携をさらなる強化、整備工場における実習を通して新技術に関する知識を深める。

(5)学生支援

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・ 進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4 (3) 2 1

・ 学生相談に関する体制は整備されているか	4 (3) 2 1
・ 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4 (3) 2 1
・ 学生の健康管理を担う組織体制はあるか	(4) 3 2 1
・ 課外活動に対する支援体制は整備されているか	4 (3) 2 1
・ 学生の生活環境への支援は行われているか	4 (3) 2 1
・ 保護者と適切に連携しているか	(4) 3 2 1
・ 卒業生への支援体制はあるか	4 (3) 2 1
・ 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4 (3) 2 1
・ 高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	(4) 3 2 1

① 課題

取得資格の整理、次年度入学する留学生に対する支援等を検討する。

② 今後の改善方策

取得資格の見直し、留学生の支援方策を考える。

(6)教育環境

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・ 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4 (3) 2 1
・ 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4 (3) 2 1
・ 防災に対する体制は整備されているか	(4) 3 2 1

① 課題

海外研修については、諸般の事情から見直しが求められる。

② 今後の改善方策

海外研修に変わる研修を考慮する。

(7)学生の受け入れ、募集

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・ 学生募集活動は、適正に行われているか	(4) 3 2 1
・ 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4 (3) 2 1
・ 学納金は妥当なものとなっているか	4 (3) 2 1

① 課題

18歳人口の減少及び進学希望校の変化に伴い、生徒募集に苦労している。

② 今後の改善方策

外国人留学生の獲得に勤めると共に、奨学金の創設等により募集を充実させる。

(8)財務

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
・ 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4 (3) 2 1
・ 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4 (3) 2 1

・ 財務について会計監査が適正に行われているか	4	③	2	1
・ 財務情報公開の体制整備はできているか	④	3	2	1

① 課題

入学生徒の減少に伴い、財政基盤の不安定化が懸念される。

② 今後の改善方策

外国人留学生の確保による収益の安定化が重要。

(9)法令等の遵守

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・ 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	3	2	1
・ 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	④	3	2	1
・ 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	③	2	1
・ 自己評価結果を公開しているか	④	3	2	1

① 課題

次年度留学生が入学することに伴い、法令順守の徹底が必要。

② 今後の改善方策

個人情報漏洩等が無いようにコンプライアンスを促す。

(10)社会貢献・地域貢献

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1			
・ 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	④	3	2	1
・ 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	③	2	1
・ 地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	4	③	2	1

① 課題

災害地へのボランティアを説明する等の措置を検討することが必要。

② 今後の改善方策

地域貢献を行うことがこれからの社会に求められていることを説明する。